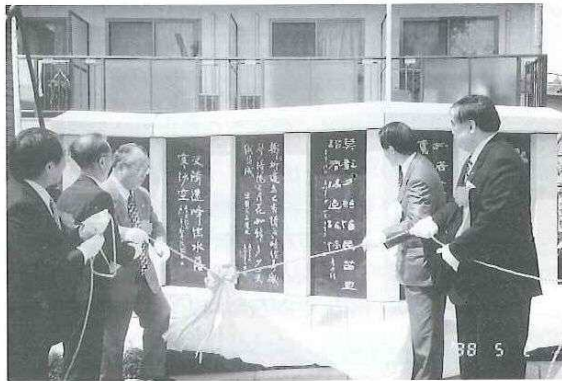


洛陽市から『石碑』寄贈

岡山市と洛陽市が昭和56年4月6日に友好都市縁組を結んで、一昨年が15周年の節目にあたりました。

これを記念して両市が記念品を交換することになり、岡山市からは桃太郎ブロンズ像（平成8年の春に贈呈）を、また洛陽市からは石碑をそれぞれ寄贈しました。

洛陽市からの石碑は15周年を記念して15枚寄贈され、岡山市半田山植物園に設置しました。昨年5月2日、石碑の一般公開にあたり、半田山植物園牡丹園に於いて除幕式が開催されました。



洛陽市から贈られた石碑



洛陽博物館に設置されている
桃太郎ブロンズ像

◆◆◆◆ 第2回洛陽市日本語弁論大会優秀者来岡 ◆◆◆◆

昨年2月に洛陽市で行われた第2回日本語弁論大会において優秀な成績をおさめた蔡 瑩瑩（さい ほうほう）氏を昨年5月9日から15日まで岡山市に招待しました。

蔡氏は、岡山市内等の視察をしたほか、友好交流サロンで実施している「中国語講座（中級）」を見学し、受講生との交流を図りました。



安宅市長を表敬訪問



中国語講座（中級）を見学



岡山城を視察

友 / 好 / 交 / 流 / サ / ロ / ン

外国語講座は「ハングル講座」(火、土)、「中国語講座」(火)、「スペイン語講座」(金)の3か国語で、それぞれ初級・中級の6コースを設けています。外国人を対象とした「日本語教室」(木)は、受講者のレベルに応じて、7~8クラスの編成で実施しました。

また、毎月1回(9月、10月を除く)「国際交流ふれあい講演会」と外国人対象の「日本文化紹介講座」を開催しました。

国際交流ふれあい講演会

岡山でも、現在さまざまな国の人たちが生活しています。これらの人々と垣根をつくることなく交流するためには、お互いの理解が不可欠です。この講演会が、外国のことや外国人を理解するために役立つことを願っています。



4月 竹内千香子サウさん
「妻として、母として、女として、イスラム教徒として」



6月 澤田望美さん 鈴木智子さん
「中国に暮らして~この1年の出会い~」



7月 サフィウリン・マラトさん
「現在のロシア」



8月 澤根哲郎さん 澤根みどりさん
「家族で楽しむ国際交流」



中国の風俗なども紹介



11月 米良重徳さん
「国際社会と日本人
~シンガポールの日本人社会から~」



12月 リード・ジョンさん
「料理をとおしてアメリカの文化を教える」



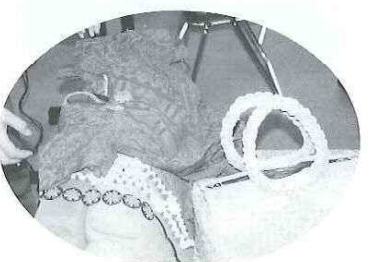
聴衆との交歓もこの講演会の特色です



1月 デマンク・ウイリ神父
「ヨーロッパ人と日本人」



2月 花土慈伸リカルドさん
中元ちえみリリナアさん
「ブラジルのことを知っていますか？」



西サモアの民族衣装



3月 土屋博美さん
「南の島、サモアで暮らす子どもたち」

日本文化紹介講座

日本に住む外国人に、日本語を学ぶだけでなく、さらに日本の文化についても興味を持ち、理解してもらえるように、体験型の講座をアレンジしています。



4月 「生花」
広瀬香節先生



1月 「伝統凧づくり」
松井 実先生



5月 「茶道」
佐治宗光先生



8月 「書道」
木村明美先生



1月 「投扇興」
田中克郎先生



6月 「着付け」
坂本紀子先生



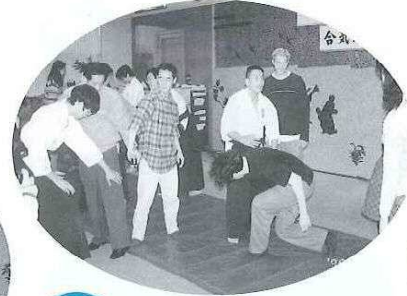
11月 「刺し子」
藤原一子先生
田中純子先生



2月 「和菓子(どら焼)」
畠瀬恵美子先生



7月 「折り紙」
沢まさこ先生



12月 「合気道」
竹村玄山先生



3月 「日本の感性」
(箏曲・三弦・尺八など)
大月宗明先生

外国語講座と日本語教室

ハンゲル講座



初級 李 禹植先生 (7月まで)



初級 高 明喆先生 (8月から)



中級 崔 泰順先生

中国語講座

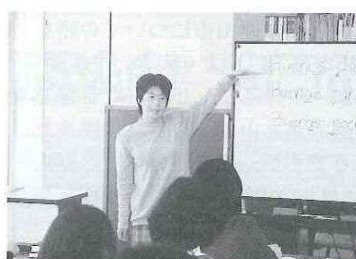


初級
鳥越崇昌先生



中級
支 洪濤先生

スペイン語講座



初級
ロドリゲス・和子先生



中級
マルビン・ゴメス先生

日本語教室



木曜日の日本語教室はサロン全体が教室になってしまいます



中には個人指導となるクラスができることも



日本語の特徴の1つである家族関係の名称も学びます

◆◆◆◆ 第4回アジア奨学生帰国 ◆◆◆◆

第4回アジア奨学生のモニカ・カルラ氏（インド）、ウアー・ウアー・ルウィン氏（ミャンマー）並びにサミル・クマール・バタチャルジー氏（バングラデシュ）が昨年10月に、また、ラジーシュ・ジョシ氏（ネパール）が昨年11月にそれぞれ帰国されました。

モニカ・カルラ

受入先：岡山大学文学部言語文化学科
研究分野：日本文学

中央▶



この度、岡山に来る機会を与えてくださったお陰で、日本の生活、または日本文化や日本文学について以前より分かるようになり、感謝しています。一年間の短い間でしたが、岡山での滞在にはとても満足しており、いま振り返ると大切な思い出でいっぱいであると感じています。どれ程時間が経っても大切にしていこうと思います。

もし私が岡山に来なかったとしたら、良い思い出もできず、たくさんの親切な人達にも会うことができなかったということを考えると、この機会を与えてくれた神様、私の幸運と岡山市役所に心から感謝しています。

岡山市に来たことがない人達に岡山市についての話をするのは難しいです。岡山市は「町」より大きいですが、「村」と「都市」の中間という安定したところだと感じています。また、岡山市は温泉と山という自然に囲まれて親切な市民が住むところですが、通商だけでなく歴史と文化の中心部でもあり、日本の宝物の一つだと思っています。

ウアー・ウアー・ルウィン

受入先：岡山理科大学理学部基礎理学科
研究分野：植物の組織培養



私は、1997年10月6日に植物組織培養細胞を研究するために日本にきました。日本語の勉強は面白くて楽しかったです。日本語は毎日話したり勉強したりするために必要です。

私は岡山理科大学で植物学と生物化学を研究しました。一年間の勉強は大変でしたが、とても良い勉強になりました。日本語も面白いし、研究も新しい経験があったとしても楽しかったです。研究室の指導教官は親切で日本人の友達もいい人達ですから、寂しい思いをすることなく研究を良く頑張れました。日本に来たとき、岡山市役所の人と一緒に東京や広島や横浜へ行きました。とてもきれいで面白い所でした。

最後に、岡山で研究する機会を提供していただき、ありがとうございます。

サミル・クマール・バタチャルジー

受入先：岡山大学大学院農学研究所
研究分野：流域環境管理工学



岡山に住んでいた一年間は、とても楽しくて充実していました。私が暮らしていた宿舎には家具も用意してもらいました。宿舎の周辺はきれいで山と大学に近かったです。

研修先の岡山大学は静かで美しいところで、勉強するのに相応しい環境だと思います。指導教官の先生方は優秀で研究についてよく協力して指導して下さいました。私と同じ研究室の学生も他の研究室の学生もとても親切で、彼等のパーティに招かれることも多く、とても楽しみにしていました。また、岡山などの祭にもよく行きました。

岡山の人々はとても親切で優しくて明るいと思います。一年間岡山に暮らしたことを誇りに思っています。岡山に来たことがない人は岡山の美しさを想像できないかも知れませんが、私は非常に美しいところだと確信しています。

最後に、岡山市アジア奨学生受入制度を通して、この機会を与えていただき嬉しく思います。岡山市役所と岡山大学の指導教官の先生方に心から感謝しています。

どうもありがとうございました。

ラジーシュ・ジョシ

受入先：岡山理科大学工学部電子工学科
研究分野：情報通信



まず、一年間岡山市で研究する機会を与えてくださり心から感謝しています。

この一年間、時々「長い」と感じたことがありますが、その他の時は「短い」と感じました。しかし、このアジア奨学生受入制度に関しては、たくさんのごこと、例えば「日本式」といった日本独特のものを経験できました。私は、このような経験が将来役に立つだろうと期待しています。

来日する前と一年間の滞在をしてからの私の日本に対するイメージは異なります。「百聞は一見にしかず」私は、この制度で日本に来て多くのことを学ぶことができ、幸運だと思います。

情報へのアクセス、科学技術の急速な発展、いろいろな国からの人々との交流により、岡山あるいは日本を十分理解できたことに感謝しています。他の人のやり方はどのように自分のやり方や一般的なやり方と違うのかということ学習するのはとても素晴らしい経験だと思います。

最後に、日本と自国のますますの発展、特に情報技術に関する発展を祈っています。

◆◆◆◆ 第5回アジア奨学生来岡 ◆◆◆◆

第5回アジア奨学生が昨年10月5日にラオスとカンボジアからそれぞれ1名、昨年11月1日にマレーシアから1名来岡されました。3名は、現在岡山市内の大学でそれぞれの専門分野の研究に取り組んでいます。



氏名 Sommixay Texo
(ソミサイ・テソ)
出身国 ラオス
受入先 岡山大学大学院工学研究科
研究分野 半導体デバイスの基礎に関する研究
職業 ラオス国立大学職員



氏名 Bun Roth Ngor
(ブン・ロット・ノール)
出身国 カンボジア
受入先 岡山大学大学院工学研究科
研究分野 材料科学及び鉱物資源濃縮
職業 カンボジア工科大学講師



氏名 Mohd Rapandi Yusoff
(モハメド・ラパンディ・ユソフ)
出身国 マレーシア
受入先 岡山理科大学工学部応用化学科
研究分野 アミノリシス反応に対する界面活性剤の添加効果についての速度論的研究
職業 マラヤ大学研究助手

◆◆◆ 第3回岡山市シニア技術協力者 洛陽市へ派遣 ◆◆◆

第3回岡山市シニア技術協力者として、中田健司氏を昨年4月13日から4月28日まで洛陽市へ派遣しました。中田氏は、「雅香楼」美容院（昨年4月開店）を中心に洛陽市内の美容師の技術指導にあたられました。

派遣者：中田 健司
勤務先：(株)シルクロードグループ
派遣分野：美容技術の指導
派遣先：「雅香楼」美容院等
派遣期間：平成10年4月13日～4月28日



洛陽市美容技術指導を終えて

中 田 健 司

4月13日から28日までの16日間、洛陽市内において美容技術の指導という事で行ってまいりました。10年前、洛陽市からの技術研修生で来岡された胡さんを一年間お預かりしたという経験があり、今回の技術指導のお話しが私に舞い込んだように思います。胡さんと10年ぶりに再会が叶い、技術講習会も非常に喜んでいただき、翌日からの営業でもどんどん活かしているとのこと聞き、たいへんうれしく思います。

もう一店、おもにそのお店で指導を行なったのですが、そのお店は4月15日にオープニングということで、お

店の前の特設ステージでのヘアショーにはメインで技術の発表をさせてもらい、緊張もしましたが、とてもいい経験をさせていただきました。日程的に短かったので、若いスタッフの基礎技術に集中して勉強会を行なったのですが、私が技術をしている時など、肩ごしにいくつも顔があり近づきすぎて、技術がやりにくいほどでした。9年前、中国の他の都市ではありますが、指導に行った時にも感じましたが、若いスタッフの好奇心と熱心さには毎回驚かされます。私のグループにも若いスタッフが十数名おりますが、見習わせなくてはと思います。

仕事以外でも何度か中国には出かけていって大好きな国の一つなのですが、今回たくさんの人と交流が出来、たいへんうれしく思うと同時に、このような機会をつくってくださった岡山市と洛陽市に感謝致します。

第5回岡山市子供海外派遣研修

昨年7月28日から8月10日までの14日間、姉妹都市のプロブディフ市（ブルガリア）、友好都市の洛陽市（中国）、ブリスベーン市（オーストラリア）へ、それぞれ岡山市内の中学3年生15名を派遣しました。

ほとんどの生徒が海外は初めてということで、2回の事前研修会を行い、ホームステイのマナーや簡単な語学研修など海外旅行に関する心構えの指導を受けました。

派遣先では、現地の学校や名所を訪問するなど交流を深め、異文化に触れる良い機会となりました。



プロブディフ市派遣グループ

◀乳製品工場にて
ヨーグルトなどを試食



洛陽市派遣グループ



洛陽市を表敬訪問▶



▲プロブディフ市役所を訪問



事前研修会風景



▲洛陽外国語学校の
生徒達との交流



▲ソフィア空港にて
ホストファミリーとのお別れ



岡山駅での出発式



▲黄河の川岸で
地面の液状化を体験



ブリスベーン市派遣グループ

現地の小学生との文化交流
(写真は折り紙を教えているところ)



さよならパーティで日本の
童謡、遊び、劇などを披露

ブリスベーンを離れる日に
ホストファミリーと記念撮影

